

目標達成計画

作成日: 平成 30年 4月 24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1-10	入居者の現状、問題点、課題などの定期的な報告が出来ている家族様とそうでない家族様がいる。	2ヶ月に1回、書面にて看護師、ケアマネ、現場スタッフからの現状報告、現状の問題点、今後の対応、今後の課題などをまとめたものを全ての家族様に送付する。	看護師、ケアマネ、現場スタッフからのヒヤリングの実施	24ヶ月
2	1-7	管理者や年単位で務めているスタッフは、身体拘束、虐待についての、研修を受けて知識もあるがスタッフ全員(特に介護経験のないスタッフ)では、内外の研修を受けていない状況である。	外部研修を受け、その後職員会議での内部研修を開催する。	外部研修への積極的な参加	24ヶ月
3	3-10	(チームで作る介護計画)が実行出来ていない。	入居者3人に対し2人の割合で担当を当て、現状の把握、課題を今後の介護計画に役立てていく。	職員会議での立案 担当の割り振り 定期的な報告	24ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。